

令和5年4月14日

剣道部顧問 様

埼玉県高体連剣道専門部長 吉澤 修
(埼玉県立越生高等学校長)

支部春季剣道大会について

4月22日(土)、23日(日)に開催される支部春季剣道大会について、すでに各校へ開催要項、感染防止対策が通知されていますが、下記の3点について変更があります。詳細については、各支部の顧問会議にて説明します。

記

1, 面マスク・マウスガードの着用について

3月10日付で全日本剣道連盟より「面マスクの着用は、個人の判断に委ねる」との通知がありました。今大会の感染防止対策では、「面マスクとマウスガードの両方を着ける」となっていますが、「面マスクの着用は、個人の判断に委ねる」ことに変更します。

面マスクを着けない場合は、必ずマウスガードは着けてください。面マスクを着けた場合は、マウスガードは、着けても着けなくても結構です。

2, 会場でのマスクについて

4月より学校現場では、マスクをしないことが基本となりましたが、今大会では、全ての支部の会場が学校体育館ということもあり、会場内が密になることが予想されます。従って、選手・役員・審判員・補助役員・応援生徒・保護者など、全ての方がマスクの着用をすることとします。ご理解とご協力をお願いします。

3, つば(鏝)競り合いにおける「一呼吸」について

4月より全日本剣道連盟の「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」において「つば(鏝)競り合い解消に至る時間は一呼吸(目安としておよそ3秒)とする」と変更になりました。今大会については、これを適用して実施します。「一呼吸」に「目安としておよそ3秒」という文言が加わりましたが、これまでの解釈と特に変わりはありません。

連絡責任者 津坂 宗秀

埼玉県立与野高等学校

TEL 048-852-4505